



あなたのいちばんに。
ふくおかフィナンシャルグループ

地域密着型金融の取組み状況について (平成20年度)

地域密着型金融の推進に関する基本方針 (ふくおかフィナンシャルグループ)	P.1
ライフサイクルに応じた取引先企業の 支援の一層の強化	P.2 ~ 3
事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給手法の徹底	P.4
地域の情報集積を活用した持続可能な 地域経済への貢献	P.5 ~ 6

平成21年5月



- 福岡ファイナンシャルグループ（以下、FFG）はすべてのステークホルダーに対して、真に価値ある存在であり続け、地域社会とともに成長していくことを使命としております。また、九州を基盤とした「地域密着型金融」の実現により国内トップクラスの「広域展開型地域金融グループ」を目指します。
- このFFGの基本精神はグループ傘下銀行の中期経営計画の基本方針および経営戦略の礎となっており、各銀行における中期経営計画の実現こそが、「地域密着型金融」の実現に繋がっていくものと考えます。
- FFGでは、「地域密着型金融の推進」の3つの柱である 「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」を軸に、各銀行がそれぞれの中期経営計画に基づき、その特性、地域性を活かした取組みを実践することで地域社会に貢献してまいります。

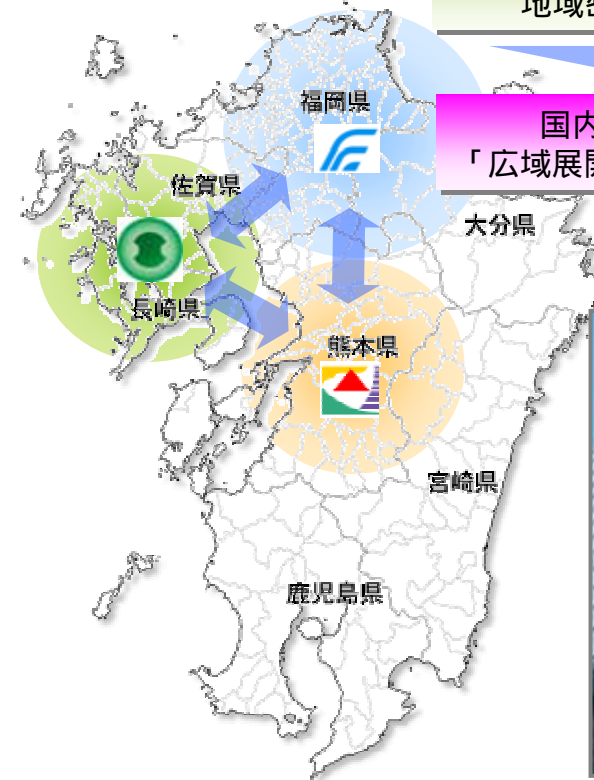
FFG 第二次中期経営計画の基本方針

- FFGカルチャーの創造
- 統合シナジー効果の早期実現と最大化
- グループ一体経営体制の確立

福岡銀行	目指す銀行像	基本方針
	期待を超える銀行	知と行動の総力展開
熊本ファミリー銀行	目指す銀行像	基本方針
	地域になくてもならない銀行	攻めの経営・規律ある経営
親和銀行	目指す銀行像	基本方針
	地域と共に発展・成長する銀行	変革と進化

九州を基盤とした
地域密着型金融の実現

国内トップクラスの
「広域展開型地域金融グループ」



FFG本社ビル
(平成20年6月オープン)



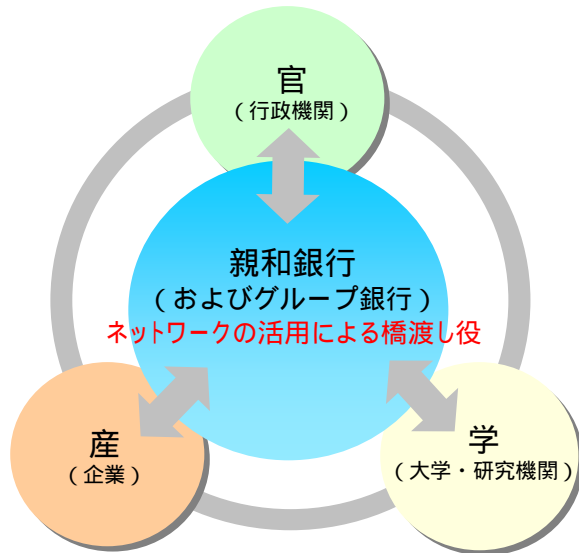
創業・新事業支援機能の強化

- 地域活性化のため、地域経済の基盤となる産業育成を目的とした創業・新事業支援は必要不可欠なものと考えております。
- 当行では、長崎県信用保証協会の制度融資の活用やセミナー等を通じたアドバイスにより創業・新事業支援を行うとともに、産学連携活動を強化することで、お取引先企業の研究開発の支援に努めております。
- 具体的には、佐世保商工会議所「地域力連携拠点事業」パートナー機関参画、市町村制度の活用による創業関連融資強化および佐世保工業高等専門学校・長崎大学ほか、FFGと提携する各学校との連携協定を活用し、技術開発ニーズなどを持つ顧客企業の課題解決のための取組みを強化しております。

【ご参考】平成20年度の創業・新事業支援融資実績 27件 / 112百万円
(信用保証協会制度融資)

当行の産学官連携のイメージ

大学・企業・行政機関の間に立ち、効果的に企業、産業育成を図る



▶産(企業)に対する強み

当行およびグループ銀行が有す、長崎・福岡・熊本を中心とした幅広い業種の豊富な法人顧客

▶学(大学・研究機関)に対する強み

長年にわたる財務面での取引実績と、技術力促進や知的財産の活用等に向けた連携強化による地元有力大学との幅広いネットワーク

▶官(行政機関)に対する強み

財務面を中心とした従来からの行政取引ノウハウや行政関連など産業連携支援機関との強いパイプ

産学官の橋渡し役を担うことが可能

< 当行の連携協定締結先 >

	締結時期	締結先
地方公共団体	H19.3	長崎県企業振興・立地推進本部
	H20.5	長崎市
	H20.8	佐世保市
大学等	H18.7	佐世保工業高等専門学校
	H20.4	長崎大学

事業再生に向けた取組み（会社分割の実施）

- 当行は、これまで外部コンサルタント、公認会計士、税理士等との協業による経営改善支援を行うとともに、地域再生ファンドやサービサーを活用する等により、お取引先企業にとってきめ細かな事業再生支援に取り組んでまいりました。
- 平成21年2月には、景気後退局面にあってもその機能を十分に発揮すべく、「会社分割」により福岡銀行へ承継することで引続き事業再生事業等にかかる体制強化を図りました。
- 今後とも、FFGの持つ先端金融手法・ソリューション機能の徹底活用を図り、迅速かつ高品質の事業再生支援を実施していくとともに、地元の金融機関として、預金・為替取引の提供や融資を含めた相談窓口としての役割を発揮し、FFG全体で事業再生支援を完遂していくものであります。
- なお、当行は事業再生事業等にかかる負担が軽減されることから、より前向きなリスクテイクが可能な体制となり、地域における円滑な金融機能をより一層発揮することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

会社分割の概要

グループ銀行の事業再生関連部門を
福岡銀行に **会社分割** により結集



【効果1】事業再生・不良債権問題解決の完遂

- FFG内の組織・人材・ノウハウを結集させ、情報の一元化と意思決定の迅速化を図ることで、『事業再生支援の加速化』と『充実した再生メニューの徹底活用』が可能に

【効果2】地域金融システムの安定

- 事業の集約により積極的なリスクテイクを行い、地域特性を活かした中小企業金融の円滑化を促進し、地域経済の活性化に貢献

【効果3】グループ経営資源の戦略的活用

- 事業再生支援に精通した専門人材をグループ内で集中育成するとともに、業務の効率化により、営業部門への人的リソースの再配置を実施

【ご参考】平成20年度の経営改善支援等の取組み実績

21年2月会社分割により福岡銀行へ承継した先を含む

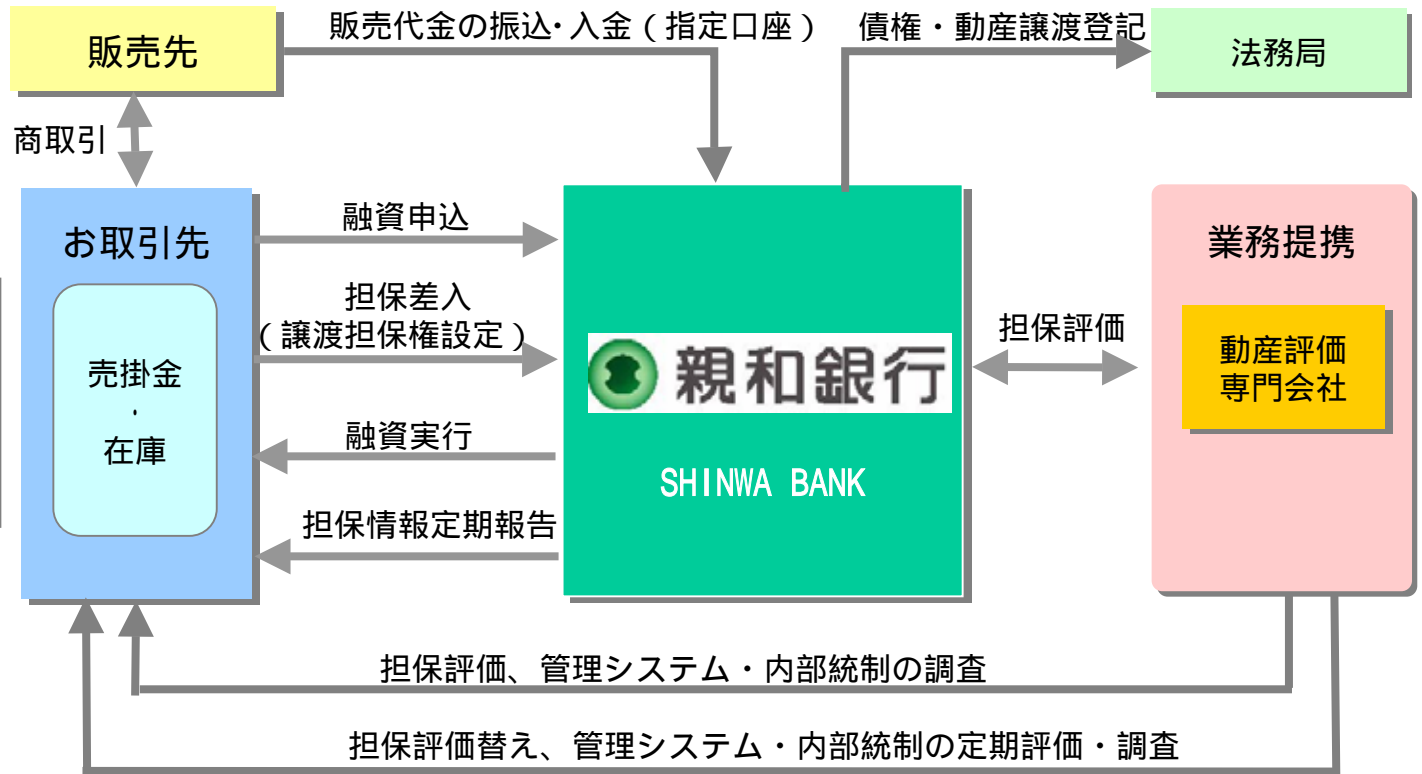
期初債務者数 (正常先除く) A	Aのうち経営改善 支援取組み先	のうち期末に債務者 区分がランクアップした先	のうち再生計画 を策定した先	経営改善支援 取組み率 / A	ランクアップ率 /	再生計画策定率 /
3,537先	136先	50先	17先	3.85%	36.76%	12.50%

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の拡充（ABLの取組み）

- 不動産担保・個人保証に過度に依存せず、お取引先の事業価値を見極めて融資を行うことは、地域密着型金融の推進につながるものと考えます。
- 中でも、ABL（アセット・ベスト・レンディング：債権動産担保融資）は、お取引先が所有する原材料や商品、売掛金等を有効に活用できるとともに、銀行とお取引先とが担保資産の状況や業績に関する情報を共有する等、お取引先とのリレーションをより一層強化できる手法であることから、当行はABLの活用に積極的に取組んでまいります。
- 現在では「在庫のみを担保とするタイプ」から「在庫・売掛金・流動預金を一体として担保するタイプ」まで、多様なスキームを展開しております。

【ご参考】平成20年度の動産・債権譲渡担保融資の実績（実行額ベース） 43件 / 1,195百万円

当行のABLスキーム



広域営業ネットワーク網を活用したビジネスマッチング情報等の提供

- 事業性貸出にとどまらない情報集積の活用は、地域経済の活性化を図るうえで必要であり、お取引先にとって有益な情報を提供していくことは、地域金融機関の重要な役割のひとつであると考えます。
- お取引先に対して営業情報の提供が可能となる「商談会・ビジネスマッチング」や、経営・その他の情報提供が可能となる「各種セミナー等」の開催は、当行として重要な業務と位置づけております。
- グループ銀行である福岡銀行は平成20年8月に「(株)F F Gビジネスコンサルティング」を設立し、当行、福岡銀行、熊本ファミリー銀行の3行がそれぞれ行っていた「ビジネスマッチング」「法人会員組織運営」業務等を統合することで、より効率的かつ効果的に、お取引先に対してF F Gグループの広域・多様なネットワークを活用した情報提供が可能になりました。

平成20年度の各事業開催実績

ビジネス交流会の開催

3行:福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行

開催日	交流会名	場所	参加社数	来場者数	開催銀行
平成20年4月22日	長崎ビジネス交流会	ホテルニュー長崎	120社	3,500人	3行

ビジネス交流会 講演会・セミナーの開催

開催日	講演会名	講師・テーマ	延参加者数	開催銀行
平成20年4月21日	長崎ビジネス交流会 基調講演	「日本経済・復活の条件と今後の中小企業経営」 千葉商科大学大学院 教授 齋藤 精一郎 氏	91名	3行
平成20年4月22日	アジア進出支援セミナー	「海外(アジア)市場に向けた食品輸出の課題について」 アジアネット代表 田中 豊 氏	84名	3行
平成20年4月22日	観光セミナー	「エリアプロモーション戦略と他エリアの成功事例」 元(株)リクルート関東・関西・東海じゃらん編集長 鳥居 聡 氏 「着地型観光の展望とJTBの取り組み」 (株)ジェイ・ティー・ビー事業創造本部 事業開発室 マネージャー 野添 幸太 氏 「外国人観光客誘客の動向」 (株)ファイネックス 代表取締役 桑原 信彦 氏	100名	3行

個別商談会の開催

セミナー種別	開催時期	参加バイヤー数	参加社数	場所	開催銀行
食品事業者向け個別商談会	11/27	8社・14名	48社	福岡銀行 本店ビル6階	3行

経営セミナー・実務講座の開催

セミナー種別	開催期	開催回数	延参加者数	開催地区	開催銀行
新入社員研修会	3/27~4/4	21回開催	928名	福岡・北九州・久留米 佐世保・長崎・熊本	3行
食品マネージメントセミナー	7/2~7/11	6回開催	100名	福岡・北九州・久留米 佐世保・佐賀・唐津	3行
実践・実証型! マーケティングセミナー	9/18~9/26	4回開催	210名	福岡・佐世保・長崎 熊本	3行
営業力強化・購買力強化セミナー	9/18・19	2回開催	40名	福岡・佐賀	3行
中小企業基盤整備機構共催 事業承継セミナー	11/21~12/4	6回開催	87名	福岡・北九州・久留米 佐世保・長崎・熊本	3行
営業マンのための! 実戦的営業力強化セミナー	1/22・1/23 3/2・3/3	4回開催	274名	福岡・佐世保・長崎 熊本	3行
広告担当者のための! 実戦的販促物作成セミナー	2/17~2/20	4回開催	288名	福岡・佐世保・長崎 熊本	3行
九州経済白書説明会 九州経済調査会共催	3/3・3/11・ 3/24	3回開催	470名	福岡・北九州・佐世保	3行

その他特別イベント

セミナー種別	開催時期	参加者数	場所	開催銀行
医薬経営ビジネス交流会	1/24	147名	福岡山の上ホテル	3行

地域活性化のための各種施策・連携強化（産業・文化・スポーツの振興）

- 「産業・文化・スポーツの振興」は地域活性化のため、地域金融機関の重要な役割であると考えております。
- 具体的には、「ながさき音楽祭2008『長崎の唄、長崎の音～希～（平成20年9月）』」「親和銀行ニューイヤーコンサート（平成21年1月）」など文化事業への協賛や、地元サッカークラブチーム「V・ファーレン長崎」のオフィシャルスポンサーとして、スポーツ振興のための支援を引続き行っております。
- また、長崎県内の産業・文化を支援するため、平成元年から「ふるさと振興基金」を創設し、優れた活動・取組みに助成を行っています。今後とも地域社会への貢献活動の一環として地域の産業・文化・スポーツを支援してまいります。

【ご参考】その他の文化・スポーツ振興活動

ながさき音楽祭2008「教会コンサート」：平成20年10月4日、5日（平戸） 25日、26日（五島）

第60回長崎県民体育大会への支援：平成20年11月8日、9日 競技力向上とスポーツ振興支援を目的に30競技の優勝カップを寄贈

産業・文化・スポーツ振興活動

V・ファーレン長崎(オフィシャルスポンサー)



親和銀行がオフィシャルスポンサーとなりサポートしているV・ファーレン長崎が、平成20年12月1日開催の第32回全国地域リーグ決勝大会を2位で突破し、2009年のJFL昇格が決定しました。今後も、スポンサーとしてチーム支援に参画し、長崎県の地域経済への貢献およびスポーツ文化の振興のため、引き続き本サッカークラブを支援してまいります。

親和銀行ふるさと振興基金贈呈式(平成20年11月)



同基金は当行創立50周年を記念して平成元年に創設されました。地域社会への貢献活動の一環として地域の産業・文化を支援するために、長崎県内の優れた町おこし活動、県産品の開発、学校教育活動、学術研究活動などに助成を行っています。

ニューイヤーコンサート2009(平成21年1月)



創業130周年の文化事業の一環として、「親和銀行ニューイヤーコンサート2009」を開催いたしました。九州を代表するわが国有数のオーケストラ「九州交響楽団」に演奏いただき、ご来場いただいた1,500名を超えるお客さまに、2時間に亘る華やかな演奏をお楽しみいただきました。